

第 25 回 淡路市議会報告会報告書

淡路市議会議長 土井 晴夫 様

令和 6 年 5 月 18 日

場所 東浦サンパーク

班長 富永 康文

開催日時	令和 6 年 5 月 18 日 (土) 午後 2 時～4 時 10 分
開催会場	東浦サンパーク
出席議員	富永 康文、籾谷 宏、田中 孝始、多田 耕造、長瀬 雅宏
参加者数	合 計 10 人 (うち男性 6 人 女性 4 人)

2024.5.18 第 25 回淡路市議会報告会 要望・質疑・回答

No.	質疑・意見	回答(済)
1	前回からの宿題でもある報告会での意見等のフィードバックができてないと思うが。また各会派からの予算要望に対する執行部回答がまだホームページで掲載されていない。	議会だより紙面では文字数的制限もあるため、前回より、HPにて各班毎の報告書をアップするようにしている。予算要望回答は、早急にUPするよう事務局に伝える。
No.	質疑	回答(済)
2	島内 3 市比較して、淡路市の出生率が極端に低いと思うが、対策をどのように考えているのか。また給食費無償化も当然必要だが、今後の少子化対策の取組内容は。 ※別の参加者からは、家にいても食費はかかるので、その支援はどうかとの声もあり	極端な差はないと認識しているが、直近の 158 人の出生数は危機的だ。少子化と子育て支援は別に考えていくべき。また給食費無償化は国策として考えるべきだと考える。移住定住化策は注力しており、社会的人口増加率については、他市比較しても劣ってないと思うが、引き続き、注力していく。 各自一般質問等で聖隷淡路病院産科復活や助産院支援等についても執行部に提案している。

No.	要望・質疑・意見	回答(済)
3	<p>大災害時のインフラ課題についてはどうか。(特に水道に関して、明石海峡大橋への被害が生じた場合の水供給面の不安)</p> <p>また、水道料金が高く、県水準の標準化を求めていくべきだと考える。その他開発ホテル等の自前、水道掘削の是非について、条例化による禁止の意見あり。</p>	<p>本土導水だけでなく、島内貯水と合わせた供給体制を取っているため、その点は問題がないかと思っている。また、料金ダウンはもちろん理想だが、設備の維持管理費等の費用負担が必要で簡単ではない。島である故の過去からの湧水問題等の歴史もある。</p>
No.	要望・意見	回答(未)
4	<p>観光業や建設業界での人材不足について (市内中小事業者の事業所数や雇用者数の減少対応について)</p>	<p>予定時間が過ぎ、対応できず。</p>
No.	要望・質疑・意見	回答(済)
5	<p>教育関係についての各種課題について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浦小と仮屋小の統廃合問題について (そのことを口頭ではなく、書面等明文化すべきだ。) ・学童保育時間について、島外勤務する人も多くいて、18時では早過ぎる。 ・都会と比較しての図書数や司書数が少ない。 ・教育行政への取組について (図書冊数、司書配置のあり方など) ・不登校児童の増加問題 (地域とともにある学校づくり・コミュニティスクールのあり方等) ・少人数学級 ・タブレット教育の充実 ・学校の魅力づくりの必要性等 	<ul style="list-style-type: none"> ・議会側としては、現状からして統廃合は現実的でなく、撤回されていると認識している。 ・保育士や教員、医師等、特に地方における人材不足の状況下、頭を悩ませている現状。
No.	要望	回答(済)
6	<p>関西空港新飛行ルート問題について (実機での実験、経路を著しく外れるなどのルール違反に対する予防策等について議会からも強く要望してほしい。)</p>	<p>関経連や県から国への要望案件でもあり、難しい課題ではある。県から各議会への定期的な報告はある状況だが、島内3市の共通課題として、議長に伝える。</p>
No.	質疑・意見	回答(未)
7	<p>自衛隊施設の1キロ圏内の住まいの土地利用調査や個人情報の確認、阻害行為の防止対策、不動産契約の重要事項説明書の内容は。</p>	<p>予定時間が過ぎ、対応できず。</p>